タウンミーティング記録 未来に向けて 今、ここから

日 時 令和7年7月12日(土) 午前10時~11時30分

場 所 サービスセンターホール

参加者 89人





主な意見等

1 2つの要望があります。

1点目は私が住む地域の私道についてです。昨年、大雨が降った際に一時的に冠水してしまいました。数年前に下水道は整備されましたが、現在メンテナンスができない状態です。市役所に相談しても「私道だから何もできない」と言われてしまいます。市民として不便を感じていますので、私道に対し何らかの救済措置などを作っていただきたいです。

2点目は、先日、知り合いの家が深夜に泥棒に入られてしまいました。Fメールでも同じような手口の事件が多いと聞きます。私の地域は道が狭く、家が古く、暗いので、犯罪者の心理からすると入りやすい場所だと感じます。こういった地域が多いふじみ野市で、道路の照明を明るくすることや、防犯カメラの設置をお願いしたいです。これも私道と同じように住民が全て負担することになるのでしょうか。

(市長)

貴重なご意見ありがとうございます。まず、私道について、公道は市民の皆さんの税金でメンテナンスを行いますが、私道は個人の財産となるため、現在の法律上、公費を使って管理することは非常に困難です。過去には整備費用への補助金はあったかもしれませんが、メンテナンスまで及んでいません。想定降水量を超える大雨が降ると、私道に限らず公道でも排水しきれないことがあります。そこで、まずは、溜まった枯葉や土砂などのごみを住民

の方がお掃除された場合、市役所にご連絡いただければ回収に伺います。また、管の中の清掃については、現在業者さんと調整し、通常より安価な価格で清掃ができるよう仕組みを検討しています。費用は周辺住民で出し合う形にはなります。さらに、市からの補助が可能かについては、法的許容範囲や金額などを検討し、今後の課題として進めていきたいと考えています。

次に、防犯・犯罪対策について、現在、空き巣被害が非常に多いです。住民には分かりにくい手口(電気工事業者の格好や堂々とはしごをかけるなど)もあります。防犯カメラは技術革新によりコストも下がっていますので増設等も検討しているところです。理想としては、行政が全て管理するのではなく、自治組織の町内会や自治会エリア内に設置し、維持管理は地域の方にお願いすることを考えています。費用は税金から負担することを想定していますが、事件発生時のカメラ映像提供などは地域でできるようにできないかと考えています。すでに駅周辺の商店街では、経済産業省の補助金を活用し、商店街の協力で防犯カメラが街路灯に設置されています。今後は、地域の実態に合わせ、自治組織や個々の住宅への補助制度の創設も検討していきたいと考えているので、しばらくお待ちいただきたいです。

2 私は1月にふじみ野に引っ越してきました。過去 10 年間で 4 つの市に住みましたが、このようなタウンミーティングは初めてで感動しています。今日お話ししたかったのは学校のセキュリティについてです。平日、子どもたちが通っている時間帯に小学校の門が閉まっているか開いているかご存知ですか。私の娘の小学校はほぼ閉まっていますが、少しだけ開いていて、誰でも入れる状況だと思います。ここ数年、他市で不審者の侵入ニュースがありました。以前住んでいた大阪の小学校では、池田の事件以来、セキュリティがしっかりしていました。埼玉に引っ越してきて、ふじみ野市に限らず門が開いていることに驚きました。鍵をかけることはすぐにできると思いますが、門の柵の幅が広く、手を入れて内側から鍵を開けられてしまうような場所もあります。費用はかかると思いますが、こういった点も改善してほしいです。ふじみ野市がセキュリティをしっかりしているという話が広まれば、子育て世代への大きなアピールにもなると思います。

(市長)

学校のセキュリティは、おっしゃる通り難しい問題です。かつては「開かれた学校づくり」が言われてきました。しかしながら、以前、立川で起こった事案など、本来、昔ではありえないような事件が起きる時代になってしまったのは事実です。

学校については、各学校に不審者を映す防犯カメラを設置してあります。

今後、これまで以上にセキュリティの強化は必要だと考えています。学校のセキュリティ対策は、教育委員会や校長先生をはじめとする現場の声を聞きながら、強化していかなければならないと思います。ふじみ野市では「地域協働学校コミュニティスクール」として「地域そのものが学校であり、地域で子どもを育てる、守る」という考え方を推進しています。地域の皆さんの目も非常に大事だと考えています。今回のご提言を受け、早速教育長にもこの声があったことを伝えます。

3 「開かれた学校」は、鍵が開かれていることではなく、地域と繋がっているとか、地域の方が関わりやすいという意味だと思います。鍵が閉まっていても地域との関わりがなくなるわけではありません。最近犯罪が増えたというよりは、昔から事件はありますし、まさかこんなことが起こると思わなかったという事件を絶対にふじみ野で起こしてほしくないので、学校の鍵は開いているという時代はもう終わっていると思います。教育長にお話しいただければと思います。

(市長)

教育長任せにするつもりはなく、私も一緒になって考えます。「開かれた学校」とは、門の開け閉めのことだけではありません。学校が閉鎖的な空間ではなく、地域の皆さんに内部のことも知ってほしい、そして子どもたちは地域で育てるもの、地域で守るものという考え方です。しかし、行政や学校だけに求めるのではなく、保護者の方々も少し考えるべき時期に来ていると思います。PTA のあり方については議論があって良いと思いますが、団体名称にこだわらず、みんなが自らのお子さんが通う学校を支援する団体として、できる人ができることをできる範囲で、みんなで学校を守っていくべきだと思います。例えば、登校時の交通指導員の配置は行政も行っていますが、全てをカバーできないため、保護者の方の旗当番など、みんなで子どもを守っていかなければならない時代だと思います。

4 周りで給食の無償化についてよく話題になります。「なんでふじみ野市はできないんだ」と市長に意見が向くことが多いと思いますが、本当に大変な人には市がフォローしていることなど、市の情勢をもっと伝えた方が良いと思います。ふじみ野市だけがやらないという悪いイメージを持たれるのは良くないので、いかがでしょうか

(市長)

お話しする機会をいただき大変嬉しく思います。ふじみ野市には現在、約9,000人以上の児童生徒がいます。全体の給食の材料費は約5億円ですが、このうち、保護者の皆さんに負担していただいているのが約4億円です。残

りの1億円は、物価高騰による食材費の値上がり分として市が支出しています。つまり、物価が上がっても給食費は値上げしていないのが実情です。また、この5億円は材料費のみで、給食センターの人件費や機械の償却費などは含まれていません。生活保護受給者や就学援助の対象となる所得水準の方々は、すでに給食費が免除されています。

給食費の無償化をしていない理由としましては、給食も「食育」の一環だと考えているからです。子どもたちに「給食はタダだ」と思ってほしくありません。保護者の方が働いたお金で給食費を納めていただいているという意識を持って食べることが、食育上基本だと考えます。もし市が給食費を完全に無償化すると、今度は市が5億円を全額捻出することになり、高齢者や障がい者、公園、道路、図書館など、他の予算を削らなければなりません。国においては小学校の給食無償化の動きがありますが、まだ決定していません。子育て世帯の家計支援が必要であれば、給食費を無償にするのではなく、給食費と同額を給付する制度を検討すべきだと考えています。そうすれば、子どもたちは給食が「タダ」だと思わずに済み、食育の観点からも良いと思います。

ふじみ野市では、体育館へのエアコン設置など、他市に先駆けて子どもたちを優先した政策を行っています。給食費の無償化については、今後も国の動きを見ながら検討していきたいです。

5 私は市内の市民団体に参加しています。2つの質問とお願いがあります。

1つ目は、昨年のタウンミーティングで市民の声を通じて何か新しい取組が開始された、または改善された事例があれば教えてください。

2つ目は、昨年のタウンミーティングの開催結果について、ホームページにその内容があげられていますが、会場ごとにファイルが分かれていて全体を把握しづらいです。もし可能であれば、令和6年度のタウンミーティングの振り返り結果のような、全体をまとめたものを追加で出していただけると、とても分かりやすくなると思います。

(市長)

前向きなご提案ありがとうございます。

まず、改善事例について、最近の例では、「子どもたちがボール遊びできる場所を確保できないか」という意見があり、先月、鶴ケ岡コミュニティセンターの広場でボール遊びができるよう取り組んでいます。以前は公園でのボール遊びに苦情が多かったですが、現在は地域の方や子どもたちも参加したワークショップを経て、福岡中央公園に「ボール遊びエリア」を設置しました。なんでもかんでも禁止するのではなく、やれる方法を考え出すのが行政

の役割だと考えていますので、地域の皆さんの声をいただきながら、今まで の当たり前が当たり前じゃなく、それを良い方向に変えていく。そのような 地域風土を作っていきたいです。

次に、タウンミーティングの振り返り、全体をまとめたものにつきましては、色々な会場で様々な意見も出ますから、タウンミーティングでこのような声があるといったことを集約してまとめた形で示すことが出来れば、これはもう本当に素晴らしいことだと思うので、是非改善に向けて、取組を進めたいと思います。

6 選挙の立会人について、これまでは町内会長に割り当てがありましたが、 今回は公募になったと連絡がありました。これはとても良いことだと思いま すが、なぜ今までできなかったのか、やればできるじゃないかと感じました。 町内会長には他にも民生委員など様々な役の依頼が来ています。今後も同じ 流れで依頼するのではなく、行政の方でもっと工夫し、例えば、複数の役を まとめた上で公募したりするなど、新しい考え方を広げていただきたいです

(市長)

おっしゃる通りだと思います。私自身も変えてきたことはたくさんありますが、まだまだお願いせざるを得ない部分もあります。特に民生委員については国の法律上の制度で、100年前からほとんど変わっておらず、人を探すのが非常に大変な時代になりました。おっしゃる通り、行政もこれまでと同様の依頼だけでなく、仕事の内容や依頼方法を工夫し、もっと多様な方法で探すことが可能だと思います。改善できる面はもっともっと改善していきたいと考えています。やればできるじゃないかというお褒めの言葉として受け止めさせていただき、さらに努力していきたいと思います。

7 平和都市宣言について、ふじみ野市が平和の大切さを発信していることを大変ありがたく思います。私のお願いは、その発信を象徴するようなモニュメントが必要なのではないかということです。旧上福岡市には平和の像があり、現在運動公園に一時的に置かれていると聞いています。ぜひ、市長の力で、この平和の像を旧火工廠跡地に戻していただけたら大変ありがたいです。

(市長)

平和都市宣言のモニュメントは、公共施設整備に伴い運動公園に移設したものです。旧火工廠跡地は軍事工場があった場所なので、そこに平和の像を置くことが本当にふさわしいのかどうかは議論の余地があると思います。また、移設には費用もかかるため、その点も含めて考えさせていただければと思います。

8 外でタバコを吸う人が増えており、冬など風が強い日は、吸い殻が飛んで

きて危険です。歩きながらタバコを吸うことを禁止する条例を作っていただけないでしょうか。消えていないタバコが飛んできて、火事になりそうになったこともあります。

(市長)

駅周辺については歩きタバコや喫煙禁止エリアに定めていますが、タバコそのものは法律で禁止されているものではありません。ただし、周囲の方々に害を与えないというのはモラルやマナーに基づくものです。今後、公共の場所で周囲に迷惑をかけないという原則論に基づき、検討を進めていきたいと思います

9 昨年のタウンミーティングで「カーブミラーの電話番号が総合支所に繋がっている」と話したら、すぐに改善していただきありがとうございました。今日は小中学校の熱中症対策についてお尋ねしたいです。学校から冷却グッズを使うようメールが来ましたが、朝持っていった冷却グッズが一番暑い帰りの時間に効果を発揮するのか疑問です。他県では学校に冷蔵庫を導入しているところもあるようです。ふじみ野市でも、児童生徒の数が多いので全学校は無理でも、低学年だけでも冷蔵庫を導入するなど、効果的な対策をとっていただけないでしょうか。

(市長)

私たちが子どもの頃と比べて、危険な暑さになってきているのは事実です。 他の自治体の事例も踏まえながら、特に年齢的にもまだ抵抗力が低い低学年 から対策を講じることも検討したいと思います。教育長共々、この暑さ対策 については改めて検討していきたいです。貴重なご意見ありがとうございま す。

10 上福岡駅の2番線ホームから警察交番の向かいを見ると富士山がとてもきれいに見えますが、足元を見ると線路の間にゴミがいっぱい落ちていて暗い気持ちになります。市役所の管轄ではないと思いますが、市長の方から東武東上線に清掃の要望を出していただけたら、とてもきれいな駅になると思います。ホームドアの設置も合わせてお願いします。

(市長)

まさにおっしゃる通りです。東武鉄道とは沿線の自治体の市長・町長で協議会があり、お話しする機会があります。市民の方からこういった意見があったことを東武鉄道側に伝えると共に、ゴミのポイ捨てをしないための取組は、東武鉄道任せではなく、私たちも協力していくという姿勢を示していきたいと思います

11 水道事業についてお聞きしたいです。マンションの給水は現在、直結では

できないと聞いています。市の水道局の事業計画に令和 8 年から直結給水の 事業が入っていると聞いたのですが、いつ頃、どのような方法で始めるのか、 基準はどうなるのか教えてください。マンションの受水槽が老朽化し、交換 時期に来ていて、かなりの高額な費用がかかるので、もし市の方で直結給水 が可能になるのであれば、その計画を知りたいです。

(市長)

すみません、私の知識では、集合住宅の直結給水という計画はすぐに思い当たりませんが、そのように伝わっているとしたら、こちらの伝え方が悪かったのかもしれません。マンションのような集合住宅は水圧の関係上、受水槽の設置が基本です。3階から4階までは直結できるという話はあったかもしれませんが、それ以上高くなると、浄水場からの圧力だけでは上がりきらない状況になってしまいます。ふじみ野市は合併した市なので、旧上福岡市と旧大井町でそれぞれ浄水場があり、両方を一緒に繋ぐのが難しい状況です。その中で、切り替え工事の際に少し圧力を上げて集合住宅にも上まで水が上がるようにするなどの取組は行っていますが、いつ頃かというご質問については、かなり先になると思います。 受水槽の交換時期が来ており、交換した直後に直結給水ができるようになると、かなりの費用が無駄になってしまうということは理解できます。この案件はかなり複雑ですので、後ほど個別に改めてご連絡させていただければと思います。